

2月18日開催 東地申第43号

2021年3月ダイヤ改正等に関する申し入れ 【田町運転区】団体交渉を行う！ その1

【相互運用】

1. 今回提案された相互運用について、田町運転区の考え方を示すこと。

【回答】:社員の運用については、就業規則に則り取り扱うこととなる。

会社…今のところ田町運転区に示せるものはない。準備でき次第、お伝えし、必要な教育は行なっていく。

これ以上の議論は東地申49号で進めていくことを確認

【行路】

1. 検証交渉の確認事項に基づき社員がクロスの閲覧求めたが拒否される事態が発生した。会社の認識と対策を明らかにすること。

【回答】:業務上の必要性に鑑み、対応していく考えである。

◆12月、1月と、社員として閲覧を求めたが、副区長から「見せられない」と頑なに拒否された。一方で他の社員には閲覧させており、意欲が失われた。拒否されてばかりでは生産性も上がらない。

◆現場は検証交渉の内容を知らなかったので周知すること。また、クロスの閲覧にあたっては、組合差別はやめること。

組合

◆クロスは業務上必要な資料であり未確定なものであることから、その管理は厳重にされるものである。閲覧は社員の勉強・成長が目的である。なお、業務への支障が出ないような閲覧方法を検討していかなければならないと考えている。

会社

◆検証交渉や東地申25号の確認事項は遵守していく。

2. 提案されたクロスに間違いがあることから、原因を明らかにし、対策を講じること。

【回答】:引き続き、関係箇所と調整しながらダイヤ改正作業を進めていく考えである。

◆休日91行路に誤りがある。クロスは労働組合への提案であることから、正規なものを修正提案すること。

◆労働組合に示すものとしては雑である。丁寧に行なうこと。

組合

◆クロスは行路として確定していないものなので、誤りとは考えていない。また、提案の本通は別にあり、クロスは調整過程における参考資料として示している。よって修正提案に該当しない。

◆労働組合を蔑ろにするものではない。
主張は承り、作業の進め方を検討していく。

会社

認識合わず



2月18日開催 東地申第43号

2021年3月ダイヤ改正等に関する申し入れ 【田町運転区】団体交渉を行う！ その2

3. ダイヤ改正において日勤・泊行路ともに拘束時間が増大していることから、泊勤務の拘束時間を23時間以下とし、日勤行路は出勤時間帯に配慮した拘束時間にする事。

【回答】：乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

- ◆睡眠や食事を目的とした出先地の時間の拡大による拘束時間の拡大は否定しないが、今改正では乗務距離が延びて労働時間Aが拡大している。
- ◆平休・休平の渡りで乗務距離・労働時間Aに大きな差が生じるため平準化すること。
- ◆集中力や安全への影響が懸念される。乗務員は移動労働であることを踏まえて、平準化に向けて努力すること。
- ◆日勤の出勤時間についても配慮すること。

組合

◆組合の考え方は承知した。行路は規程に基づき作成している。必要な時間は確保しており、これまでもこれからも変わるものではない。

◆平日と休日の列車ダイヤに差があり、宿泊地を合わせると差が生じることを理解されたい。

◆主張は承る。

会社

◆列車ダイヤに制約されることを理解されたい。

4. 乗務キロが増大しているにも関わらず、休日欠行路を設定している根拠を示すこと。また、休日欠行路を現行通りにすること。

【回答】：列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

会社…改正後、平日の日勤が+1で、休日に欠行路が発生することで現行の日勤数と変わらないという認識である。
休日行路を短くすべきという組合の主張は受け止め、区所と調整していく。

5. 休平131行路の国府津車両センター泊については睡眠を目的とした乗務の中断については着発7時間以上とすること。

【回答】：乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

- ◆深夜帯の乗務が2時間を超えているにも関わらず労働時間Aが14時間以上で、かつ、行先地における時間が連続6時間ない。休平の渡りであるが、改善すること。

組合

会社

◆言われている通り平休・休平の渡りに定めはないが、現実論として平平・休休に準じて作成している。組合の主張は受け止め区所と調整していく。



ホームページ



Twitter

2月18日開催 東地申第43号

2021年3月ダイヤ改正等に関する申し入れ 【田町運転区】団体交渉を行う！ その3

6. 食事による乗務の中断については、拡大すること。

【回答】:乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

◆一般線区に食事を目的とした乗務の中断の定めはないが、稠密線区に準じて確保すること。
具体的には、休日120・平日115・131平日明け、休日106の各行路。

組合

会社

◆田町運転区に担ってほしい列車であることも勘案して作成している。組合の具体的提起もあったことは受け止め、区所と調整していく。

7. ダイヤ改正における田町運転区の変更点を明らかにすること。田町運転区の役割を示すこと。

【回答】:今ダイヤ改正において担当乗務線区に変更はなく、役割が変わるものではない。

◆今改正から上野交代が新設され、上野・東京の2ヶ所で交代が発生する。分離運転時の乗務員確保に懸念がある。

◆EL工臨の考え方を示すこと。

◆田町運転区の将来像を小出しにせず、前広に示すこと。

組合

会社

◆田町運転区には、基本的に東京駅の南側・東海道線を担当してもらう考え方に変わりはない。上野交代は東京詰所の密状態の回避の目的もある。異常時の乗務員確保はその都度となる。

◆レール搬送からは外れるが、碎石搬送、配給列車の搬送は引き続き担当となる。必要な教育は行なっていく。

◆必要な情報は示していくが、周知方法は現場による。

田町運転区の役割は変わらないことを確認！

8. 早川泊、平塚泊において女性寢室を増とすること。

【回答】:早川駅、平塚駅の女性寢室を増設する計画はないと聞いている。

会社…昨年の検証交渉から認識している。女性の泊が輻輳すると変番が多いことも認識しており、引き続き関係支社と調整していく。



2月18日開催 東地申第43号

2021年3月ダイヤ改正等に関する申し入れ 【田町運転区】団体交渉を行う！ その4

9. ダイヤ改正において小田原泊を設定した経緯と設備について明らかにし、必要な教育を行うこと。

【回答】:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勧告し、行路を作成している。なお、必要な教育・訓練は実施していく。

◆小田原泊を設定した経緯・目的を明らかにすること。

◆小田原駅出区点検時におけるカラス対策を行なうこと。

組合

会社

◆田町運転区における小田原泊は初めてとなる。災害から復旧した時の確認列車の運転時、出区地に乗務員を向かわせるより、そこに乗務員がいた方が輸送の安定性が高まると考えての判断である。乗務員には3月の訓練で教育していく。

◆実態を見て現場に返していく。

10. 交番順序の作成の際は在宅休養時間拡大のため二休を基本とした休日配置で作成すること。

【回答】:交番順序については、関係箇所と調整し乗務割交番作成規程に基づき作成している。

会社…交番順序は現場で調整するものである。労働時間の端数の切り上げ・切り下げは現場での判断となるが、計画助役会議等で教育・指導していく。

11. E261系(サフィール踊り子号)の自動出区点検において他形式と比べて立ち上がりが遅いため、システムを改善すること。

【回答】:引き続き状況を把握していくとともに、関係箇所と調整していく。

- 【会社】
- ・立ち上がりが遅いことは認識している。原因を突き止めているので改修を図っていく。
 - ・自動出区点検は毎回行なってもらうものである。
 - ・東大宮操においては、自動出区点検とするのか否か、関係箇所と調整していく。

安全を最優先として、 働きがいある職場をつくり出そう！